

藝文協だより

第221号

平成25年1月
社団法人富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

第50回理事会 平成25年度事業計画決まる



社団法人富山県芸術文化協会の第50回理事会を、平成24年12月12日(水)、富山県民会館304号室において林俊信県生活環境文化部長、竹野博和県文化振興課長を来賓に迎え、理事、参事、監事、事務局幹事など約100名が出席し、開催しました。

役員の変更案、平成25年度事業計画案と予算案の骨子に続いて平成24年度事業経過報告が審議され、いずれも承認されました。

また、基金事業の財源としてあてられていた、関西電力株の平成25年配当金の見込みがなくなったことに関して、小泉会長から今後の見通しが説明され、詳細な部分については次回の理事会・総会で提案される旨が伝えられました。

平成25年度の事業として、次の案件が審議、承認されました。

平成25年度は、第19回富山県いけばな公募展(7月上旬)、第62回富山県芸術祭(6月～26年2月)、第38回富山県青少年美術展(9月中旬)、第36回富山県子どもフェスティバル(11月中旬)、芸術文化指導者招へい事業、芸術鑑賞(11月初旬)をそれぞれ例年通り実施し、また、例年県立文化ホールや新利賀山房で行う「とやま舞台芸術祭」は、25年度は、9月29日(日)に富山県教育文化会館で人形劇公演を、平成26年2月には、富山県高岡文化ホールにて「カルミナ・ブライナー」の公演の開催を予定しています。

県内文化団体海外公演事業では、8月に、こどもバレエ遼寧省派遣事業(日中友好交流事業)を予定しています。

また、日韓友好交流事業や、ハンガリー・バラトン美術キャンプ派遣事業、ハンガリー・ハイドゥウサーグ国際アートキャンプ派遣事業(7月)を予定しています。

この他、事業として、県民芸術文化祭2013総合フェスティバル、県民ふれあい公演、中央通アートプログラムナード及びびくぎんアートギャラリーも例年通り開催されます。

共催事業としては、第68回富山県美術展(6月)、美の祭典越中アートフェスタ2013(11月)が開催されます。

とやま国際アートキャンプ2012

—招待作家 海外7カ国と福島県より総勢11名、県内から48名が参加—

平成24年11月6日(火)より15日(木)まで、富山市山田交流促進センターにて開催されたとやま国際アートキャンプ2012は、2009年に引き続き、洋画家・藤井武プロデュースのもと、富山で2度目の国際美術キャンプとして開催されました。

今回のアートキャンプでは、前回2009年よりも多くの、海外7カ国と福島県からの平面作家ら11名が富山に招待されました(招待作家) 参照。富山からは48名が参加しました。招待作家は

県内の芸術家らと寝食を共にしながら制作に励みました。和やかな雰囲気の中、異なる国の異なる美術技法をお互い吸収し合い、レベルの向上をはかると共に、文化や言葉の違いを越えて友好を深めました。

また、招待作家の皆さんに、より富山に親しみ、文化に触れて頂くこと、県内各分野の団体が企画した華道や茶道、書道の揮毫デモンストレーションなどを体験した招待作家らは、異なる文化や日本の美意識に触れ、創作への良い刺

激にもなりました。

期間中の11月13日(火)には、富山でのアートキャンプ参加は今回で2回目となるブライ・イシュトヴァーン氏を講師として、ハンガリアンバンブーを使ったペン画講座が一般の方々も対象にして開かれ、参加者たちは珍しいバンブーペンを使った絵画制作を楽しみながら体験しました。

また、キャンプ期間中に制作された作品は、11月15日(木)から11月19日(月)まで、「とやま国際アートキャンプ2012作品展」(於：富山県民会館美術館)で展示されました(「美術連合展」併催)。

〔招待作家(敬称略)〕

オーストラリア(タスマニア島)：ケイ・グリーン
チエコ(ブラハ)：セーニア・ホフメイステロヴァー、アダム・ホフメイステル
ハンガリー(ハイドゥウーピハール県)：ブライ・イシュトヴァーン、ナジ・アークネシュ
インドネシア(ジャカルタ)：トリヤデイ・グントウル・ウイラム
韓国(江原道)：イ・ジヨンボン(李鍾諱)、シン・チヨルギョン(申激均)
ポーランド(クラクフ)：マルギョジャタ・マツコヴィアク
アメリカ(オレゴン州)：ダン・ネス
日本(福島県)：峰丘



開会式



思い思いに制作に取り組む作家たち



ハンガリアンバンブーを使ったペン画講座



華道体験



書道デモンストレーション



茶道体験



作品展にて

とやま舞台芸術祭2012

富山県オペラ協会 第2回オペラ公演
 安念千重子プロデュース「ヘンゼルとグレーテル」

平成24年11月24日(土)午後2時より、富山県民会館に於いて、エンゲルベルト・フンパーディンク作曲のオペラ公演「ヘンゼルとグレーテル」を日本語(富山県オペラ協会版)で上演いたしました。
 安念千重子プロデューサーのもと、演出に加藤徹氏、指揮に坂本和彦氏を迎え、県内外でご活躍されている県出身の声楽家の皆さんや富山シティフィルハーモニー管弦楽団による情感あふれるレベルの高い舞台が展開され、会場を埋めた観客らをメルヘンの世界へと誘いました。また、富山県オペラ協会少女合唱団、可西舞踊研究所、和田朝子舞踊研究所

《キャスト》

横内 桂子(ヘンゼル)
 四津谷泰子(グレーテル)
 山本 一誠(ペーター)
 碓井 智子(ゲルトルート)
 伊東 康孝(魔女)
 金盛 佑香(露の精)
 村上 育子(眠りの精)



日印国交樹立60周年記念事業 インド文化使節団派遣事業

2011年9月に発足した「富山インド協会(会長河合隆(北日本新聞社会長))が交流している「インド商工会議所連合会(FICCI)」より富山の芸術文化団体の招へいを受け、日本とインドの国交樹立60周年の記念すべき年にあたる2012年の12月14日(金)〜19日(水)に、可西舞踊研究所、黒川邦楽院など総勢30名から

成る文化使節団をインドに派遣し、16日(日)、FICCIオーデトリウム(ニューデリー)にて舞台公演を行いました。
 国内外で評価の高い可西舞踊研究所による日本の民謡・民舞に現代的要素を盛り込んだ創作舞踊「響きに舞う」や、富山が誇る気鋭邦楽家・黒川真理氏による繊細かつ洗練された箏独奏「蘭拍子」などを披露し、日本の芸術文化の魅力力を強く発信しました。



また、文化使節団は、インドの世界遺産や寺院を訪れ、インドの歴史や豊かな文化を体感し、知識を深めました。



平成24年度 芸術文化指導者招へい事業

(合唱・吹奏楽・洋舞・日舞)

【合唱部門】

(重松秀子プロデューサー)

12月8日(土)～9日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ 浅野深雪先生

(合唱指揮者)

よりよい発声のための身体の使い方、美しいハーモニーを作るための心がけなど、受講団体のレベルや団員構成に応じ、わかりやすい実演を交え精力的に指導して頂きました。



(合唱部門) 浅野深雪先生

【吹奏楽部門】

(加納佑成プロデューサー)

12月8日(土)～9日(日)

県高岡文化ホール、

富山市民プラザマルチスタジオ

講師Ⅱ 前田綾子先生

(フルート・東京佼成

ウインドオーケストラ)

運指や呼吸、ヴィブラートのかけかたなど、フルートで美しいメロディをよどみなく演奏するための技術を、レベルに応じ丁寧に指導して頂きました。



(吹奏楽部門) 前田綾子先生

【合唱部門】

(重松秀子プロデューサー)

平成25年1月11日(金)～14日(祝)

富山中部高校、

富山市民芸術創造センター、

高岡・松本ホール

講師Ⅱ デマーニ・シャロルタ先

生 (ハンガリー・コダー

イ合唱団指揮者)

ア・カペラ合唱の訓練法「コダーイ・メソッド」をベースに、正確な音程の把握や聴く力の重要性など、合唱の基礎訓練を精力的に指導して頂きました。



(合唱部門) デマーニ・シャロルタ先生

【洋舞部門】

(松下美規プロデューサー)

平成25年1月11日(金)～14日(祝)

富山市民芸術創造センター、黒

部市国際文化センターコラーレ、

可西舞踊研究所高岡スタジオ

講師Ⅱ イヴァンカ・クビツォヴ

アー先生 (チェコ・プラ

ハ芸術大学教授)

モダンダンスの基礎や、芸術性に富んだ身体表現法を指導して頂き、参加者は舞踊技術を高めるだけでなくイメージーションにも磨きをかけました。



(洋舞部門) イヴァンカ・クビツォヴァー先生

【日舞部門】

(花川吉蝶プロデューサー)

平成25年1月19日(土)～20日(日)

県教育文化会館403号室

講師Ⅱ 関口隆幸先生

(松竹衣裳株式会社)

日舞公演での衣裳を担当された豊富な知識と経験を基に、日本舞踊の舞台衣裳の代表的な着付けの技術や、役柄による着方の違い等を実演・指導して頂きました。参加者は高度な技術の習得にむけ、練習を重ねていました。



(日舞部門) 関口隆幸先生

11月19日(月)社会福祉法人毅行福祉会 中加積保育園に於いて、ESPOIR (エスポワール) による歌とダンスの公演を行いました。「おはなしミュージカル『虹色のさかな』や「バレエ『眠りの森の美女』よりフロリナ王女のバリエーション」など、歌とピアノとダンスのコラボレーションによる楽しい舞台を展開。「リズムであそぼう! 『BINGO』では、子どもたちも参加し、和やかな公演となりました。



11月19日 社会福祉法人毅行福祉会 中加積保育園

11月21日(水)の邦楽と詩吟剣舞の公演は、高岡市立東部公民館で行いました。まず、坪内隆悦氏(尺八・唄、本田麻優美氏(胡弓・唄)、桂博佳氏(箏)が、「赤とんぼ」、「越中おわら節」など馴染みのある計6曲を演奏し、観客は聞き入っていました。続いて、渋川流剣詩舞道菊帆会、天恵会、天水会が、「祝賀の詞」や「山中の月」、「青葉の笛」など7演目で鋭い剣さばきや優雅な舞いを披露しました。



11月21日 高岡市立東部公民館



11月27日 富山県立高志支援学校

11月27日(火)は、富山県立高志支援学校にて邦楽と洋楽の公演を行いました。邦楽公演では、沢井箏曲院(さつき会)が、「花筏」や「となりのトトロ、いつも何度でも、君をのせて」などを演奏し、箏の世界がより身近に感じられる公演となりました。アンサンブル Arc en Ciel による洋楽公演では、アンサンブルだけでなく、クラリネット、ヴァイオリンのソロなど各楽器の魅力を豊かに表現しました。最後の9曲目「ふるさと」は、メンバー全員で華やかに演奏披露しました。

12月18日(火)の声楽と洋楽の公演は、魚津保育園で行いました。声楽では、ソプラノの横内桂子氏が「赤鼻のトナカイ」など7曲を歌い上げ、間近に迫るクリスマスの気分を盛り上げました。続いて、洋楽のアンサンブルグループ「ツィア」は、「サンタが町にやってくる」など全6曲を演奏。曲間のクイズ形式の楽器紹介で子どもたちは興味深そうに答えていました。横内氏も加わった合同演奏「ジングルベル」では、優美な音色と園児らの元気な歌声が会場を包んでいました。



12月18日 魚津保育園

「美の祭典 越中アートフェスタ2012」が、平成24年11月23日(金)・祝から27日(火)まで、富山県民会館の美術館と展示室、ギャラリーを会場として開催されました。

従来のジャンルの垣根を取り払った平面と立体の2部門制の本美術展に、今回は平面部門で577点、立体部門で78点、合わせて655点の応募がありました。

各ジャンルの審査員による厳正な審査の結果498点が入選し、平面部門では、鈴木芽衣氏の「象形」が、立体部門では、宮崎遼氏の「ハウモノ」が大賞を受賞し、

県知事賞と北日本新聞社長賞などが贈られました。

表彰式後の「創造の魅力 伝える」と題したシンポジウムでは、パネリストとして、県水墨美術館館長の柳原正樹氏、日本画家の高島圭史氏、ガラス造形作家の渡辺知恵美氏を迎え、本展の魅力や課題について活発な議論が展開されました。

また、期間中は美術展だけでなく多彩な交流事業が実施され、学生によるアートマーケットや、子どもを対象とした絵画ワークショップ、「私のお気に入り」と題

した入賞作品(佳作以外)の人氣投票が行われました。絵画ワークショップでは、県内2つの保育園年長児らが「のりものに乗って出かけよう!」ぼくの町わたしの町」をテーマに共同制作しました。

23日から27日までの本展には10,235人が来場し、会期終了後、主な入賞作品は、県高岡文化ホール、北日本新聞社新川支社ギャラリー、朝日町立ふるさと社ギャラリー、朝日町立ふるさと美術館を会場とした巡回展で平成25年1月中旬まで展示されました。



子どものための絵画ワークショップ

ジャスタ・イン・トヤマ
ヴァイオリン公開レッスン

12月1日(土)

富山音楽院タミーホール

12月2日(日)

富山市民芸術創造センター

冬の樂翠亭美術館

コレクシヨン展

12月6日(木)～3月16日(土)

樂翠亭美術館

第38回金沢美大出身作家

けやき展

12月8日(土)～12月11日(火)

富山県民会館美術館

谷井よう子舞踊研究所

第10回発表会

12月16日(日)

富山県教育文化会館ホール

2013年こどもが描いた千支

の絵展覧会

1月11日(金)～1月13日(日)

(財)大谷芸術交流館

第13回とやま青少年伝統芸能祭

1月27日(日)

富山県教育文化会館ホール

第1回Photo写楽展

2月1日(金)～2月3日(日)

富山県民会館ギャラリーA

堀江真理子ピアノ公開レッスン

第30回富山県青少年音楽コン

クール課題曲より

2月10日(日)

北日本新聞ホール

第12回富山県室内合唱コンサート

2月11日(祝)

アイザック小杉文化ホール

ラポール

第49回富山大学合唱団

定期演奏会

2月23日(土)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

第1回「親守詩」富山県大会

2月24日(日)

富山電気ビルディング

第20回春を生ける

北日本いけばな展

2月28日(木)～3月5日(火)

高岡大和6階ホール

富山県邦楽協会

「春季邦楽演奏会」

3月3日(日)

新川文化ホール

合唱団樂音樹 第3回演奏会

3月9日(土)

富山市民プラザ

アンサンブルホール

東京音楽大学校友会富山県支部

第17回コンサート

3月24日(日)

北日本新聞ホール

高岡御車山祭協賛 高岡茶会

4月20日(土)～4月21日(日)

国宝 高岡山 瑞龍寺